

文京区補助金等チェックシート（予算化・制度設計用）

所属 総務部 防災課 災害拠点担当
 問合せ先 03 - 5803 - 1746

5年度調査

1 補助金の名称等

補助金の名称	防災士スキルアップ助成金								
根拠規定等	文京区防災士認証登録支援助成金交付要綱								
創設年月	令和	5	年	7	月	経過年数 〔自動計算〕	0年	終了予定年月	
見直し年月			年		月	経過年数 〔自動計算〕			
見直しの内容									
予算科目	款	項	目	大事業	中事業	計画事業番号			
	02 総務費	04 防災対策費	02 防災事業費	11 防災訓練	03 避難所運営訓練	167			
補助金の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 奨励的補助 <input type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給								

2 補助金の概要

補助目的	地域防災を担う人材育成の支援を行うため、防災士認証登録を受けた防災士の更なるスキルアップを図る。					
補助事業等の内容	防災士研修センターが実施する研修の講習代を助成し、防災士のスキルアップを図る。					
補助対象経費の内容	防災士スキルアップ研修講座の受講料					
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input type="checkbox"/> 地域活動団体 <input type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input type="checkbox"/> 事業者 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
	[特定の相手方に補助している場合は具体的に記入] 防災士					
補助金の算出	<input type="checkbox"/> 定率 (補助率) <input checked="" type="checkbox"/> 定額 (補助額 25,000円)					
	<input type="checkbox"/> 補助単価 (補助単価 単位) <input type="checkbox"/> その他					
	[その他の場合は具体的に記入] [定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入] 防災士研修センターによる防災士上級講座の受講料から算出					
公募の状況	対象者に直接周知					
実績報告書時における 用途の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 契約書 <input type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input type="checkbox"/> その他 ()					
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独	負担割合	区	国	都	補助対象者
	<input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)	上乗せの内容・理由				

3 補助金の交付の適否に関する基準 [○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当]

項目	内 容	判定	判定の理由
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	避難所運営協議会、町会等に研修を通じて防災知識の共有、啓発を行うことができる。
	基本構想、総合戦略、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	防災士がスキルアップすることにより、地域防災力の向上及び自助・共助を促進する役割を果たすため適合している。
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	防災士の防災知識向上により、避難所運営訓練等にて地域全体の防災意欲向上につなげることができる。
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	防災士の研修機会が減少するため、防災士に対する継続した啓発活動が困難になる。
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	○	文京区防災士認証登録支援助成金にて防災士の資格取得者したものを対象とする。
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	○	交付の申請があった場合、その内容を審査し、助成金を交付することが適当であると認められるとき、助成金を交付するものとする。
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	自主的に防災士が学ぶ環境を作り、なおかつ専門的な外部講師から学ぶ機会を創出できるため、補助金を交付し、研修を受ける機会を提供する。
	補助金の交付による効果が認められるか	○	交付による研修の受講により、防災士のスキルアップが見込まれ、地域全体の防災意欲向上に寄与する。
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	○	防災士のスキルアップにより所属する避難所運営協議会等に対して、還元する働きがあり、地域防災力の向上に繋がる。
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	○	研修を受講した防災士が、避難所運営協議会ひいては地域全体に防災知識を還元することができる。
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか	-	
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	-	
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	-	

4 交付実績

(件、千円)

項目	5年度(予算)			
交付(見込み)件数	30			
決算(予算)額	750			
国庫支出金	0			
都支出金	0			
その他	0			
一般財源	750			
年度補助事業等の状況 (交付団体名、成果等)				

5 課題及び今後の方向性

文京区防災士認証登録支援助成事業にて防災士資格を取得した防災士に対して、毎年最大30名ずつ補助金を使用してスキルアップ研修を受講いただき、約3年で防災士全員がスキルアップ研修を受講するようにする。そのため、防災士全体会や訓練等の機会を使い、防災士に対して周知し受講者を増やしていく。